

東京病院ニュース

第 10 号

2005年 4月 1日 発行



発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院

〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1

TEL 0424 (91) 2111 FAX 0424 (94) 2168

ダイレクト・イン・ダイヤル 0424 (91) 4134

ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>

独立行政法人に移行して 1年をふりかえって

昨年 4月全国の国立病院・療養所は国から独立行政法人に移行しました。平成 8年に総理大臣の直属機関として設置された行政改革会議の提案において、行政機能の減量、効率化等を検討した際に提案されたものが実現されたものです。

国が行っている事業の中で民間で行えることは民間に移行するというこの提案を受けての改革でした。ただ民間に任せるといっても公共性が強い医療においては、営利が優先する民間企業の形態をとるのではなく、その事業を確実に行うことが前提となるため、独立行政法人国立病院機構を新たに立ち上げ管理運営が行われることとなりました。それに伴い当院も独立行政法人国立病院機構 東京病院 (National Hospital Organization Tokyo National Hospital 略称: NHO東京病院) と名称を変更しました。

独立行政法人となっても 1年、経営も従来の様に国に依存することなく、自主的に自らの手で行うこととなりました。「国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のためにたゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の視線に立って懇切丁寧な医療を提供し質の高い臨床研究、教育研修の推進にとめます」ということが国立病院機構の基本方針です。

このような中、当院も医療を受ける

一人一人の患者さんの立場に立って人権を尊重し、安全で質の高い医療の提供をすべく努力しています。医療事故を起こさないために安全管理(医療安全管理委員会の活用)を徹底し、当院の外來診療を受けたり入院してよかつたと思われる信頼される医療を展開していきたいと思っています。また、地域医療機関との連携を図ること(医療連携室の活用)で地域に根ざした医療をおこないたいと考えています。健全な医療を確保するためには財政的な安定が不可欠です。幸い、資産投入が大きかった病棟、外來棟も順次新築され、平成 15年 5月には高度の設備を備えて完成しております。当院が皆様にとって利用しやすい、信頼される病院として職員一同努力して参りますので、ご理解とご協力をよろしく願います。

(統括診療部長 原田英治)

理念

医療を受ける人の立場に立って、人権を尊重し、安全で質の高い医療を提供します。

基本方針

- ・医療の安全管理に万全を期し、患者本位の医療を提供します。
- ・地域医療機関との連携を図り、地域に信頼される医療を提供します。
- ・医療従事者の教育・研修に努め、医療に関する情報を提供します。
- ・健全で安定的な病院運営に努めます。

部署のご紹介

リハビリテーションセンター

当院のリハビリテーションセンターではリハ科医師4名、理学療法士10名、作業療法士6名（育休者1名含む）、言語聴覚士3名、助手3名が働いています。正面玄関から入ると外来診察棟の右奥に位置しています。病棟からは少し離れていますが、病棟と協力して送り迎えを行っています。センター内の広い廊下や中庭は車椅子の練習や歩行訓練に利用され、車椅子や杖歩行で病棟からお一人で来室出来るようになることのきっかけになっています。当センターの主な対象者は脳梗塞・脳出血などの脳血管障害で亜急性期から回復期のリハビリテーションを行っています。加えてパーキンソン病などの神経難病、結核後遺症や術後の廃用症候群の予防、終末期など多岐にわたる疾患、病棟にも関わっています。

総合リハビリテーション施設の承認を受け、質の高いリハビリテーションサービスの提供に努めています。医師の処方のもと、入院翌日より治療が開始され、入院1週間目、1ヶ月目のカンファレンスをリハ医師、病棟看護師、ケースワーカー等と持ちます。ここで患者様の治療方針、方法、期間が検討されます。自宅に帰るためには住居の問題や家族指導も重要で、最近では地域のケアマネージャーとの連携で在宅準備を進めることが多くなっています。患者様と1対1で長時間接することが

多いため、1人1人の療法士が、患者様に満足していただけるよう接遇や治療技術の向上にも努めて参ります。

各部門の紹介

理学療法…日常生活動作を特に移動動作（乗り移り・歩行など）の自立・拡大を目標として、少しでもQOL（生活の質）の向上を目指せるように一緒に援助して参ります。

作業療法…上肢訓練、基本動作訓練に加えてトイレ・入浴・トイレなどの自立に向けて日常生活動作訓練を行います。

言語聴覚療法…ことば・声・聞こえ・食べ物の飲み込みなどに障害をお持ちの方に対して、機能向上のための訓練を行います。

（理学療法士長 廣島 勉）



放射線診断と被爆

放射線診断機器の進歩によって高精度・低侵襲の診療が可能となり、患者さんの被爆機会が増えてきています。検診においても従来の胸部X線写真にかわってCTが導入されたり、乳がん検診にマンモグラフィ（乳房X線撮影装置）が必須となるなど、被爆による利益と危険性のバランスを十分に理解しておく必要があります。一方症状があつて病院を受診した時に勧められるX線撮影は利益の方が上回っているわけですから、それを恐れるあまり、重大な病気を見逃すことがあつてはなりません。

放射線の最も注目すべき危険性はがんの発生と子孫への影響です。しかし基本的に、通常の診療における程度の被曝線量でそのような影響をもたしているという証拠はありません。ですが将来自分がどれだけ被曝することになるかは予測できませんので、毎回極力少なく抑えるようにしたいものです。

事例1 妊娠中の母体の放射線診断

X線診断の種類、撮影条件、母体の体型などによって異なりますが、撮影部位と胎児との位置関係が影響します。

①胸部X線写真の場合

胸部と胎児は場所が離れていますので胎児被曝線量はほとんど無視できるほどに小さいですが、あえて計算すれば妊娠中に数枚撮影すれば胎児に影響がでる可能性があります。従つてた

たとえば妊娠中に結核の疑いのために胸部X線写真1枚撮るといふのは全く問題ありません。もちろん被曝量は限りなく0に近い方がよろしいわけですから腹部を防護用スカートなどで遮蔽して撮影します。

②妊娠に気づかず放射線診断を受けたしまった場合

不要な心配を避けるため、妊娠可能な女性の腹部が照射野に入る場合は緊急を除き、生理の始まった日から十日以内に行うのが鉄則です。しかし気づかずに受けてしまった場合でも、日常的な放射線診断においては胎児に影響が出るような被曝はほとんどないので、これを理由に妊娠中絶をする必要はないと考えます。

事例2 種々の撮影を繰り返した場合

胸部X線撮影や全身CT等を比較的短期間に繰り返し行った場合、その必要性があつたわけですから危険性よりも利益の方がずっと大きかったと思います。撮影理由は担当医から十分に説明を受けて下さい。一般には長時間の透視を除けば、通常のX線検査の繰り返しで影響が出現することはないと考えられます。

参考文献「放射線防護マニュアル」草間朋子著
（放射線科医長 三上明彦）

表紙の写真

今春の桜です。敷地内には桜に限らずたくさん自然があります。診療の合間に散策してみても下さい。撮影は原田統括診療部長でした。

糖尿病と食事療法

わが国には今700万人もの糖尿病の方がいらっしやいます。40歳以上の人では、実に10人に1人が糖尿病であるといわれています。かつて糖尿病は白人になりやすい病気、日本人はなりにくい病気であるといわれていましたが、この30年で10倍以上に増えてきた病気です。

ではなぜ、急に糖尿病に患っている人が増えたのでしょうか？ 戦中、戦後において、日本人は必要最小限の食糧を確保するのが精一杯でした。食料が少なくても生き延びられる体質の人種でした。しかしその後訪れた高度成長期、交通機関の発達により、高級食材が手に入りやすくなりました。アルコールの飲みすぎや、ステーキ、ケーキ、アイスクリームなど食生活の西洋化にもない、食生活環境が一変しました。また身体を使って労働することや、歩くことが少なくなり、運動不足状況になり、エネルギー消費をする機会がなくなってきたことが、糖尿病になりやすい環境になったといえます。

糖尿病の治療法には食事療法・運動療法・薬物療法の3つがあります。薬物療法は早いものは数時間で効果がでてきます。しかし食事療法と運動療法は、継続することで効果が出てくるのです。食事療法は、はじめから高い理想を持つことより、自分で確実に出来ることから始めましょう。糖尿病だから「あれは食べられない」「これは飲

めない」と思われていませんか？ 基本的に糖尿病は、食べてはいけない物、飲めない物はないのです「規則正しい生活。一日三食バランス良い食事を心がける。」ことから始めましょう。

皆さんは、自分の理想体重をご存知ですか？ 理想体重は、言い換えれば健康を維持するための目標体重です。計算式は「理想体重kg＝身長m×身長m×22」です。肥満からくる糖尿病が現代の糖尿病のほとんどと、言っても過言ではありませんので、理想体重を第一の目標にしましょう。そのためには、ご飯の量や、おかずの量に気をつける事より、間食やアルコールを減らすことからはじめましょう。たとえば、10枚のせんべいは約3膳分のご飯と、缶ビール(350ml)1缶は、ご飯1膳と同じになります。では、ご飯を減らして、缶ビールやせんべいを食べてみてはどうかと、思われていませんか？ ご飯を減らしてビールやせんべいを食べても、すぐにお腹がすいてしまい、結局ほかの物を食べ過ぎてしまうことになるのです。食事療法は、食品を正確に計量して料理することより、間食を、アルコールを控えることから始めましょう。食事療法は決して難しいことではありません。肩に力をいれず、一步一步着実に継続していくようにしましょう。

(主任栄養士 土屋 由紀子)

ロケ情報

去年の7月頃より、皆さんは当院がたびたびテレビに出ていることはご存じでしょうか。今回は3月5日(土)に落合組「ラストプレゼント」の撮影がありましたので、見学させて頂きました。まず、びっくりしたのは、第一にスタッフの多いこと。監督・演技指導の他にスタイリスト、メイクさん、タイムキーパーさんらしき人たち。また何回も撮り直しをし、初めてOKが出ることでした。おもしろかったのは、コマの最後を先に撮ったり、椅子をどかしたりして撮影したものが、編集によりすばらしい作品になることでした。

見えない方のために今まで当院で撮影された作品を紹介しますが、今回の撮影については放映前のため、〇〇さんが来たとか書けないのが残念です。

放映された作品…月曜ミステリー劇場「ベビーシッターの危険な好奇心」伊藤 蘭、火曜サスペンス「警視庁鑑識班18」西村和彦、土曜ワイド劇場「悪魔のような女・花嫁のさげび」浅野ゆう子、女と愛とミステリー「死体は語る6」高島礼子、新春ドラマ特別企画「星野仙一物語」石橋貴明、水曜プレミア「お母さん、もっと生きたかった」竹下景子、ウルトラマン「ネクサス」川久保拓史

(元業務班長 比留間健一)

◆病院からのお知らせ◆

患者様の個人情報の保護について

個人情報保護法の施行に伴い、当院では患者様の個人情報の取扱いには万全の体制で取り組んでまいります。詳細は窓口までおたずねください。

自動体外式除細動器(AED)を設置

患者様の急変(心停止)時、心臓に対する電気ショックが適切かどうか自動的に判断して実施する、医師以外でも操作可能な装置を院内11か所に設置しました。

乳房X線撮影装置(マンモグラフィ)導入

女性のがんのなかでは最も多い乳癌に対する診療能力を充実させるため、従来からの超音波診断と併用します。

骨密度測定装置を導入

骨粗鬆症が心配な方は、担当医にご相談下さい。なお異常がなくても検診として実施することも現在検討中です。

編集後記

東京病院ニュースを季刊号(年4回発行)とすることに決まってから最初の号になりました。旬な話題や、ためになる情報をと意気込んだものの今回は企画・編集の時間が少なく、また人事異動の時期とも重なり、広報部員や執筆者がいれかわるなど慌ただしい発行になってしまいました。これからはいろいろと幅広い内容をお伝えしていきたいと思っておりますのでどうぞお楽しみに。

(M)

専 門 外 来 案 内

専門外来名		診察日	このようなことでお悩みの方は、ご相談ください
肝	臓	月～金	体がだるい、黄疸や食欲の低下、健診で肝障害のある方、平成4年以前に輸血を受けた方。
呼 吸 器 関 係 外 来	息 切 れ	月(午前)	動くと息切れがあったり、最近息切れが強くなってきた方。
	喘 息	火(午後)	「喘鳴」「発作性の咳」が主な症状です。特に夜間から明け方の咳き込みは要注意です。
	禁 煙	金(午前)	タバコがどうしてもやめられない方。
	肺 が ん 外 来	金(午前)	紹介状をお持ちの方、セカンドオピニオンを希望される方。
	間 質 性 肺 炎	水(午前)	この病気は「息切れ」と「から咳」がよくある症状です。治療が難しく、膠原病に合併する場合があります。
	非 定 型 抗 酸 菌 症	月(午前)	咳や痰が出て、血痰があるなど一見結核にみえますが違います。結核とそっくりの症状がこの疾病です。他人への感染はありません。
大 腸 が ん	気 胸	火	突然の胸痛、息苦しさを感じます。
	い び き	木(午前)	ご家族などから「いびきが大きい、長く続く」あるいは「ねている時に息が止まる」などと言われたらご相談ください。
手 掌 多 汗 症		火	今増加している疾病です。手のひら、腋、顔面の発汗が多い症状です。(汗で手が滑る、握手もできないこともあります。)
も の わ す れ 外 来		水(午後)	最近ものわすれのひどい方、アルツハイマー病などが心配な方。(あらかじめ神経内科を受診して下さい。)
高 次 脳 機 能 外 来		木(午後)	失語・失行や健忘などの診断、リハビリテーションへの紹介など(要神経内科外来受診)。
糖 尿 病		木(午後)	のどがかわきやすい、体重が減ってきた。(無症状が多いので、健康診断で異常を指摘される場合が多い。)
緩 和 ケ ア		木・金(午前)	末期の悪性腫瘍やエイズによる痛みやいろいろな症状でつらい思いをされている方。
大 腸 が ん		火(午後)	便に血が混ざる、下痢と便秘の繰り返し、便が細くなったなど。

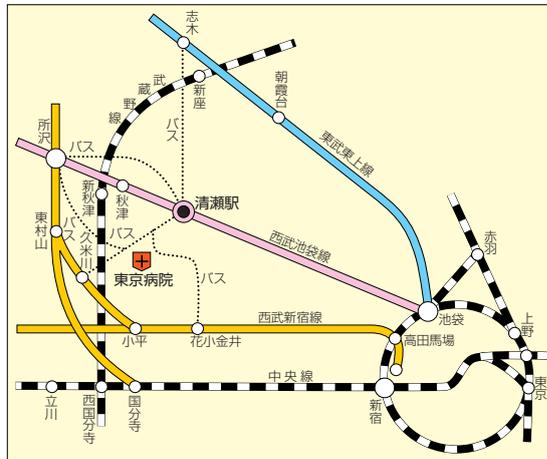
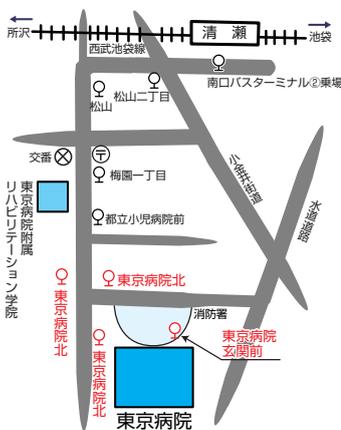
受付時間 8:30～11:00 診療時間 8:30～17:00
休 診 日 土・日・祝祭日および年末年始(12月29日から1月3日)

代表電話番号 0424-91-2111
内線番号がおわかりの方は0424-91-4134
(ダイレクト・イン・ダイヤル)をご利用下さい

医療連携室よりお知らせ 患者様をご紹介いただく場合

外来診療の予約 : 診療依頼書をFAX送信して下さい
CT・MRI検査の申し込み : 放射線科へ直接お申し込みください

FAX 0424-91-2125 (8:30～15:30)
TEL 0424-91-3083 (8:30～17:15)



交通

- 呼吸器科
- 消化器科
- 循環器科
- リハビリテーション科
- 呼吸器外科
- 消化器外科
- 神経内科
- 内科
- 外科
- 眼科
- 放射線科
- 麻酔科
- 整形外科
- 緩和ケア科
- I C

診療内容 病床数560床

看護師募集中
連絡先 TEL 0424-91-2714
FAX 0424-91-2115
電話連絡の上、履歴書を持参して下さい。
FAXでの応募も可です。
ホームページもご覧下さい。

- 西武池袋線 清瀬駅南口よりタクシー5分、または南口バス2番乗り場より久米川駅行・所沢駅東口行は東京病院北下車、下里団地行・滝山営業所行・花小金井駅行は東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR武蔵野線 新秋津駅よりタクシー10分、または西武池袋線に乗り換え。
- 西武新宿線 久米川駅南口バス3番乗り場より清瀬駅南口行で東京病院北下車。または花小金井駅北口より清瀬駅南口行きで東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR中央線 武蔵小金井駅より清瀬駅南口行のバス路線があります。
- 東武東上線 志木駅南口より清瀬駅北口行のバス路線があります。
- お車でお越しの際は正面よりお入り下さい。(駐車場265台)
- 30分以内 無料
- 31分～2時間 100円
- 以後1時間毎 100円
- (20時15分～7時 1時間毎300円)